

5月18日（月） 「1秒の言葉」ができること

みなさんは1秒でどんな話ができますか？何を伝えられますか？

「1秒では何も言えないよ」と思う人も多いと思います。校長先生もそう思っていました、ある人の詩を聞いて考えがかわりました。

こいずみよしひろ  
小泉吉宏さんが書いた『いちびょう ことば』という詩を紹介します。

「はじめまして」

この1秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」

この1秒ほどの短い言葉に、人のやさしさを知ることがある。

「がんばって」

この1秒ほどの短い言葉に、勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」

この1秒ほどの短い言葉に、幸せにあふれることもある。

「ごめんなさい」

この1秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることがある。

「さようなら」

この1秒ほどの短い言葉が、一生の別れになるときがある。

1秒に喜び、1秒に泣く。一所懸命、1秒。

1秒のあいさつでも、人の心と心がつながることができます。でも、

あわてていると、この1秒の短いあいさつも忘れてしまいがちです。

今、みなさんが学校に来るときに、校長先生は、毎日あいさつをして

いますが、お互い、その時間を大切にして、明るいあいさつが広がる

天神小学校にしていきましょう。